

議会のうごき

町村議会議員研修会

議員研修会が、平成26年5月15日から16日にあり、勉強しました。5月15日は、鹿児島市のウェルビューかごしまで研修しました。初めに、明治大学政治経済学部准教授、飯田泰之氏が、「世界経済とわが国の景気の展望」と題して講演されました。次に、「鹿児島県の教育を支えているものゝひとつの子もわが子もみんな地球の子」と題した、鹿児島県教育委員会教育長、原之園哲哉氏の講演を聞きま



十島村役場にて

翌16日は、鹿児島市泉町にあり、まず十島村役場地域振興課で研修しました。内容は、十島村の定住促進に向けた取り組みで、現在の動向等の説明を受け、定住希望者向け十島村紹介ビデオを見たのち、

質疑応答しました。その後、県庁の地域政策課に行き、定住化対策について学びました。



県議会庁舎にて

関東大崎会

第16回関東大崎会懇親・交流の集い

- (1) 期 日 平成26年5月18日
- (2) 場 所 渋谷エクセルホテル 東急
- (3) 参加者 約100名
議会(議長、事務局次長)
- (4) 内 容 総会、懇親・交流

来賓あいさつ(議長)
会員の交流の意義と中学校の統合、野方インター、有明高校跡地のスポーツ合宿拠点施設計画等を報告しました。又、会員の皆様が安心して、大崎ふるさとに帰郷出来るよう議会として、職責を果して参りますことを伝えました。

全国議長副議長研修会

- (1) 期 日 平成26年5月27日(28日)
- (2) 場 所 東京メルパルクホール
- (3) 参加者 約1500名
議会(議長、副議長、事務局長)
- (4) 内 容
①基調講演「住民と歩む地方議会」
山梨学院大学法学部教授 江藤 俊昭氏

これからの議会は、住民に開かれた議会であること。政策提言能力を議員が持つこと。又、議会報告会のあり方、ケーブルテレビ等の活用、一般質問の事前広報、移住者模擬議会、青空会議等の紹介がありました。この後、質疑応答で議員報酬の基準や議員定数を削減しても委員会の議論は十分か等がありました。

③講演「地域づくりを考える」
民俗研究家 結城登美雄氏

議会は、自治体の方向を決める権限が与えられているので、議論を十分して議決に責任を持ち、町民に説明責任を果たすことを強調されました。

②シンポジウム「これからの町村議会のあり方」
山梨学院大学法学部教授 江藤 俊昭氏

地域づくりの定義として、同じ願いと悩みを持つ個人と家族が協力して、みんなの力で実現、解決に当たることと述べられました。事例として岩手県の山方村を紹介されました。

北海道大空町議会議員 近藤 哲雄氏

④講演「政治、経済の現状と行方」
ジャーナリスト 後藤謙次氏

神奈川県大磯町議会議員 奥津 勝子氏

ここ25年間に18人の総理大臣で安定した政治が出来ていないこと。TPPも重要5品目から重要5項目に変わったこと等を指摘されました。

長野県南箕輪村議会議員 原 悟郎氏

以上を総括して、議会の機能を十分に発揮しながら、議員間の活発な議論を通じ町政の監視評価や政策立案、政策提言等、議員の資質向上に努めて参ります。

熊本県御船町議会議員 岩田 重成氏